



FERRIS UNIVERSITY

フェリス女学院大学 ジェンダースタディーズセンター開設記念

ジェンダーでクラシック音楽を考える

司会進行 関口 洋平 助教 (文学部英語英米文学科)

第1部 対談 (13:00~14:20)

音楽家にとってのジェンダー、音楽教育のジェンダー化とは？



吉原 真里 教授

ハワイ大学マノア校アメリカ研究科



井上 登喜子 准教授

お茶の水女子大学人文科学系基幹研究院

クラシック音楽は、ジェンダーの枠組みを超えた普遍的な力を持っています。一方で、女性にとって必要な「教養」としても位置づけられてきました。アマチュアやプロの音楽家にとってのジェンダー規範、音楽教育のジェンダー化について対話形式で議論を深めます。

第2部 (14:30~15:00)

ジェンダーとセクシュアリティからクラシック音楽を聴きなおす

音楽学部 土屋広次郎教授を中心に、男性作曲家の影となった女性作曲家、アメリカ近代作曲家たちとセクシュアリティをテーマとした作品で構成した演奏会です。第1部の対談の後には、ジェンダーとセクシュアリティの観点から、より立体的となる舞台をお楽しみください。

2023. 6. 17 [土]

12:30開場
13:00開演
フェリスホール (山手キャンパス)

お問い合わせ | フェリス女学院大学
ジェンダースタディーズセンター

✉ gender@ferris.ac.jp

主催：ジェンダースタディーズセンター

協力：センター学生スタッフ

■要事前予約

専用ページ (Googleform) よりお申し込みください▶



参加費
無料



【フェリスホール交通のご案内】

〒231-0862 神奈川県横浜市中区山手町5-2

・JR京浜東北根岸線「石川町駅」元町口 (南口) より 徒歩約10分

・みなとみらい線「元町・中華街駅」5・6番出口より 徒歩約10分

※当ホールには、駐車場はございません。

お車でお越しの際は近くのコインパーキングをご利用ください。

ジェンダーでクラシック音楽を考える

アマチュアやプロの音楽家にとってジェンダー規範はどのように作用するのでしょうか。音楽教育がジェンダー化されていることにはどのような意義があるのでしょうか。

本イベントでは井上先生をインタビュアーとしてお迎えし、吉原先生のクラシック音楽関係の著書を題材に、ジェンダーという観点からクラシック音楽の持つ複層的な意義を問い直します。

*第2部終了後に、吉原先生と井上先生によるサイン会を予定しております

第1部 音楽家にとってのジェンダー、音楽教育のジェンダー化とは？

出演者プロフィール



吉原 真里 教授

ハワイ大学教授。
専門はアメリカ研究、特にアメリカ文化史、アメリカ=アジア関係史、アメリカ文学、ジェンダー研究。
クラシック音楽関係の著書：『ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール—市民が育む芸術イベント』『「アジア人」はいかにしてクラシック音楽家になったのか？—人種・ジェンダー・文化資本』『親愛なるレニー—レナード・バーンスタインと戦後日本の物語』



井上 登喜子 准教授

お茶の水女子大学でピアノ演奏学、同大学院で音楽学を学ぶ。在学中に、ハーバード大学大学院へ留学。博士（人文科学）。専門は音楽学、音楽文化史、音楽社会学。とくに近代の日本と欧米の演奏会史や聴取文化について研究している。翻訳書にM.E.ボンズ著『「聴くこと」の革命：ベートーヴェン時代の耳は「交響曲」をどう聴いたか』。

第2部 ジェンダーとセクシュアリティからクラシック音楽を聴きなおす

男性作曲家の影となった女性作曲家

バダジェフスカ：乙女の祈り

ピアノ／峯梨良（音楽学部副手）

クララ・シューマン：3つの詩より 〈風雨の中を彼はやって来た〉

ソプラノ／西由起子（音楽学部講師） ピアノ／峯梨良（音楽学部副手）

アメリカ近代作曲家たちとセクシュアリティ

コープランド：アメリカの古い歌より 〈Simple Gifts（ささやかな贈物）〉

バリトン／土屋広次郎（音楽学部教授） ピアノ／峯梨良（音楽学部副手）

コープランド：「アパラチアの春」より [振付／乃羽ひとみ]

ダンサー／志摩季々子（音楽学部講師） ピアノ／峯梨良（音楽学部副手）

バーバー：弦楽のためのアダージョ

音楽芸術学科学生によるフルートカルテット／高野梨花、佐藤暖乃春、増田雪乃、鈴木希実

バーンスタイン：《ミサ曲》より 〈A Simple Song〉 〈I Go On〉

バリトン／土屋広次郎（音楽学部教授） フルード／高野梨花（音楽芸術学科学生） ピアノ／峯梨良（音楽学部副手）

バーンスタイン：ウェスト・サイド物語より 〈トゥナイト〉

ソプラノ／西由起子（音楽学部講師） バリトン／土屋広次郎（音楽学部教授） ピアノ／峯梨良（音楽学部副手）

※事情により内容が変更になる場合がございますので、ご了承ください。

